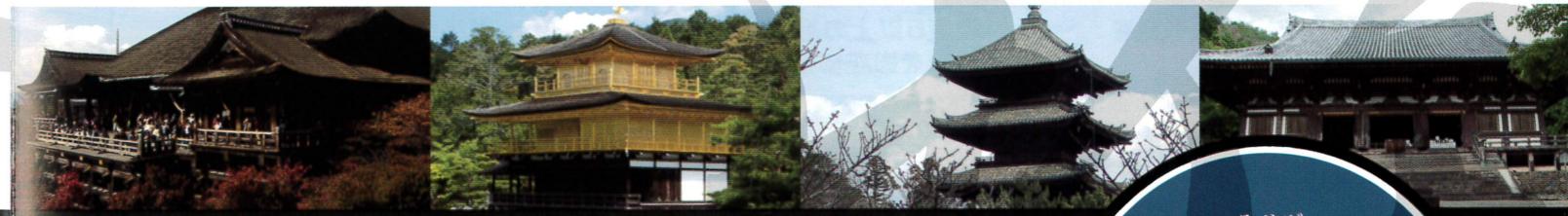


世界遺産に採用された信頼のコンセント

感震・防災コンセント「雅」—みやび—



みやび  
感震・防災コンセント「雅」

販売店・代理店

〒299-1144

千葉県君津市東坂田 1-5-15  
新昭和第5ビル2階

(株) オライオンコーポレーション

TEL: 0439-27-0319

【開発元】  
株式会社 日本減災研究所

〒615-8530  
京都市西京区京都大学桂 Cクラスター CB1S04  
TEL. 075-381-2003  
FAX. 075-381-2069

(一財) 日本消防設備安全センター推奨



# 地震火災・配線火災を未然に防ぐ

## 感震・防災コンセント・ブレーカー

震度センサーと温度センサーを内蔵した「出火防止コンセント」。  
地震や配線火災を24時間監視します。既存のコンセントを取り替えるだけで、電気火災からあなたの家を守ります。



日本で初めて、コンセントに(一財)日本消防設備安全センター推奨の認定となりました。

### ① 配線火災対策 (トラッキング)

日常時に起こる  
火災を未然に防止



差しづなしのプラグや、老朽化したコンセントが発熱して出火、延焼。

電気配線から火災の予兆を感知、電源を遮断。

- 差しづなしコンセントに埃が溜まって発火(トラッキング)する火災を防止
- プラグの半抜け(抵抗値増加)による発熱で発生する火災を防止

※トラッキングは普段の生活で予防しにくく、漏電ブレーカーでも完全に防止できない。

### ② 地震火災対策 (トラッキング)

地震時に起こる  
火災を未然に防止



電源が入った状態の電気製品等が転倒・落下して生ずる火災。

震度5以上の地震を感じ、電源を即座に遮断。

- 電気器具の破損、転倒、落下による火災を防止

※阪神大震災では火災原因の30%が電気

### ③ 通電火災対策 (再送電)

停電後に起こる  
火災を未然に防止



停電後の再送電時における火災も問題。

地震等の停電後に電源の遮断を継続。

- 停電後の再送電時における火災(通電火災)を防止

※阪神大震災でも、通電後火災が発生している

## 古都京都の世界遺産にも設置された信頼のコンセント



新しいネジを一本変えることも簡単ではない世界遺産 ...

「五百年・千年前の先達の遺産を後世に残さなければならない」

この思いで、世界遺産への通電火災とトラッキング火災を防ぐコンセントを設置しました。

## 地震後の安全確保に有効なツール

**土岐憲三** 京都大学名誉教授・立命館大学歴史都市防災研究センター長



強い地震動の際には、電気が使用出来なくなることが多いが、電力は地震災害への緊急対応や復旧などには不可欠であるから復旧されるのも早い。この時、例えばコンセントにつながっている電熱器のような発熱体に電流が戻る時、地震で壊れた家や家財が着火する通電火災が起きる。

一方、冷蔵庫やベッドなどの動かすことの少ない家財の後ろのコンセントには、ほこりなどがつむる可能性が高いが、このようなほこりが通電体となって火災が生じるトラッキング現象が各地で起きている。

これらの地震時の通電火災やトラッキング現象に対応したコンセントを第一通商が開発して販売されている。世界遺産である東寺や清水寺にも既に取り付けられており、火災を防ぐ観点からは優れた器材であり、いろいろな分野にも拡がりつつある。

**室崎益輝** 神戸大学名誉教授・兵庫県立大学防災教育センター長



阪神・淡路大震災では、震災直後に同時に多数の火災が発生して、市街地が火の海になった。その火災原因の一つとして、通電等による電気の火花が考えられる。この電気火災による火災を防ぐ上で、地震時に火災につながる熱源を緊急遮断することが欠かせない。この緊急遮断を技術的に可能にするものとして、感震コンセントが開発された。この感震コンセントの普及により、市街地火災の発生が抑制され、人命はもとより貴重な文化財も守られるものと期待している。

**田中哮義** 京都大学名誉教授・日本火災学会前会長



よく地震の時にはガスコンロを止めろ、電気コンセントを抜けと教えられる。しかし、本当に大地震に遭遇して、物は落ちかかって来るは、家具は倒れかかって来るはの危険の中で、そのように落ち着いた行動ができる人は稀であろう。我が国では昔から多くの文化遺産が火災によって失われてきた。地震の大搖れが来たときに自動的に電気を遮断してくれるコンセントが寺社のみならず一般住宅等にも普及すれば、掛け替えのない文化遺産を地震から護る上でも効果が大きいと思われる。

**川瀬 博** 京都大学防災研究所教授



いつ起こるかわからない都市域での地震災害を防ぐためには、建物を崩壊させないと同時に火災の発生を防ぐことが非常に重要です。そういう意味で、今回開発された震動検知機能を有するコンセントは地震後の通電火災を防止するために非常に有効な手段です。現在の我々の文化的生活は大きく電力供給に依存しており、接続されている機器も多岐にわたりています。それらすべてに対して地震後の混乱した時期に安全性を確認して接続することは実際上は不可能です。火災の発生を防ぐことは本人のみならず都市全体の安全性を向上させるものであり、貴重な文化財周辺の建物のみならず、広くその取り付けが推進されるべきものであり、ここに強く推薦します。

## ■ 感震・防災コンセント商品一覧

感震・防災コンセントS	防災コンセントB	AI・感震ブレーカー
① 配線火災対策 ② 地震火災対策 ③ 通電火災対策	① 配線火災対策	① 配線火災対策 ② 地震火災対策 ③ 通電火災対策

全ての商品が、カンタンに設置できます。